

平成 2 2 年度指定管理者モニタリング結果

1. 評価対象施設

公の施設の名称	道の駅はにゅう		
所在地	羽生市大字上新郷 7 0 6 6 番地		
指定管理者	団体名	株式会社ケンゾー	
	所在地	埼玉県羽生市東 3-17-13	
指定期間	開始日	平成 1 9 年 8 月 1 日	
	終了日	平成 2 4 年 7 月 3 1 日	
選定方法	公 募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 3 年目
施設設置目的	道路利用者への良好な休憩の場の提供、地域情報の発信等により市民と来訪者との交流を促進するとともに、地域特産品の販売等による地域産業の振興に資するため。		
おもな実施業務	<ol style="list-style-type: none"> 1 物産販売施設の運営業務 2 レストランの運営業務 3 利用許可に関する業務 4 利用料金の徴収に関する業務 5 施設の維持管理業務 		

2. 利用状況等

1. 休 館 日	1 月 1 日
2. 実施事業及び 内容等	<p>◇営業時間及び開館時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域振興施設 午前 8 時 3 0 分から午後 8 時まで。 ・レストラン 午前 1 0 時から午後 7 時 3 0 分まで。 ・河川情報室 午前 8 時 3 0 分から午後 8 時まで。 <p style="padding-left: 20px;">各種パンフレット・リーフレット及び道の駅情報端末を設置。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ 年間を通し 2 4 時間営業 <p>◇事業状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・羽生市道の駅条例及び同施行規則に基づき、物品販売・m^2貸し等の利用希望者に対する許可業務。利用料金の徴収業務。 ・トイレ清掃や河川情報室内清掃は業務委託により実施。

3. 年間利用者数	施設利用者数				
		4月	5月	6月	7月
	H21年度	22,253人	25,578人	19,090人	18,589人
	H22年度	21,142人	29,497人	19,061人	17,657人
	8月	9月	10月	11月	12月
	22,241人	22,646人	20,650人	18,717人	16,000人
	20,880人	20,150人	20,528人	17,827人	16,329人
	1月	2月	3月	合計	
	18,812人	15,588人	19,302人	239,466人	
	17,343人	15,382人	14,860人	230,656人	
5. サービス向上の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅南側芝生広場にて、チャリティーバザーや市民演奏会などを開催。 ・24hテレビのチャリティーイベントを開催。また、熱気球の係留アトラクションで、利根川自然のPRを行った。 ・敷地内における、除草作業を職員みずからが行っている。 ・市イベントのチラシ配布やポスターの掲示の協力を各店舗に行っている。 				

指定管理業務 総合評価表

施設名	道の駅はにゆう
施設所管課	経済環境部 商工観光課 (内線556)
指定管理者名	株式会社ケンゾー
指定期間	平成19年 8月 1日 ~ 平成24年 7月 31日 (4年目)

	評価項目	評 価 基 準	自己評価	所管評価
1 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	S	S
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	S	S
		スタッフのシフトは適正であるか	S	S
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	S	S
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	S	S
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	S	S
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	S	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	S	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	S	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	S	S
		個人情報保護に関する規定が整備されているか	S	S
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構築されているか	S	A
	情報公開	情報公開に関する規定が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	S	S
	【1 総括】	実施体制の履行状況に関する評価 (標準19項目・本施設19項目)	S	A
	指定管理者の自己評価	基本協定、年度協定の基準を遵守し、適切に行うことができた。		
	施設所管課の自己評価	協定書に沿った適正な業務が実施されている。実施体制は良好である。		
2 サービスの内容及水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	S	S
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	S	S
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	S	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	S	A
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	S	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	S	S
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	S	S
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	S	S
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	S	A
		参加促進への取組みを積極的に実施しているか	S	S
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	A	A
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	S	S
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	S	S
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	S	A
仕様書等に従い、施設、設備の点検・管理を適切に行っているか		S	A	
備品台帳により記録が適切に保管されているか		A	A	
市と指定管理者の備品が明確に区別されているか		A	A	
必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか		S	S	
	【2 総括】	サービス等の内容及水準に関する評価 (標準19項目・本施設19項目)	S	A
	指定管理者の自己評価	利用者のニーズに応えた商品・サービスの提供をしている。利用者には評価されている。		
	施設所管課の自己評価	施設の維持運営は適切に履行されている。積極的にチャリティーイベントや気球係留体験などを開催し利用促進に向け取り組んでいる。		

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
3 収支等の 評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか 専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	S	S
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか		
	経費節減	計画どおりの経費節減の取組み、またはその他の取組みを実施し、その効果があったか	S	A
	収支状況	事業収支は妥当であるか	S	A
	【3 総括】	収支等に関する評価(標準5項目・本施設5項目)	S	S
	指定管理者の 自己評価	条例、協定書の内容を遵守し、行っている。収支について課題はなし。		
	施設所管課の 自己評価	条例、協定書に基づき、適切に履行されている。		
【4 総合評価】	1～3の項目の総括による総合評価	S	A	
5 提案・その他 特記事項 (課題等)	指定管理者	道の駅はにゆうに関する条例、同施行規則、また基本協定書、管理に関する年度協定書等の内容に基づき、順調に運営を行っている。前年より多くのイベントを開催し、道の駅と羽生市のPRに取り組んだ。利用者数の増加を目指し日々より良い野菜等地元の産品を提供し、サービスの向上に取り組んでいきたい。		
	施設所管課	道の駅はにゆうに関する条例、同施行規則、また基本協定書、管理に関する年度協定書等の内容を遵守し、ほぼ適正に管理運営を行っている。チャリティーバザーや市民演奏会、気球の係留体験など、積極的にイベントを行い、利用者獲得の努力をしている。また、周辺施設の除草作業を職員が行うなど、経費節減に取り組んだ管理運営を行っている。ただ、前年と比較して、少しではあるが利用客数、売上の減少がみられる。今後のさらなる努力に期待したい。		

※評価区分※

①評価基準 ↓ ②【総括】 ↓ ③総合評価	S (優良) = 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
	A (良好) = 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
	B (課題含) = 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある
	C (要改善) = 協定書、仕様書等を遵守しているが、改善の必要な内容である
	S (優良) = 評価基準がすべてA以上であり、かつSが過半数以上である
	A (良好) = 評価基準がすべてB以上であり、かつA以上が8割以上である(上記以外)
	B (課題含) = 評価基準がすべてB以上である(上記以外)
	C (要改善) = 評価基準にCが含まれている
	S (優良) = 【総括】がすべてA以上であり、かつSが2つ以上である
	A (良好) = 【総括】がすべてA以上である(上記以外)
	B (課題含) = 【総括】がすべてB以上である(上記以外)
	C (要改善) = 【総括】にCが含まれている